



社会福祉法人 **三善会**

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホーム はるか
- 介護タクシー 春賀
- グループホーム 春の風

TEL (0893) 26-1216

FAX (0893) 26-1217

ホームページ

<http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>

メールアドレス

ohzuhome@ecomnet.or.jp

四季報

はるか

2018. 8月 No.126



てっきよ はげ
がれきの撤去に励むスタッフ



だくりゆう
濁流の春賀一本杉



暑さの中 がれきとの戦い

ケアマネジャー 中岡 越子

7月7日から8日に掛けての集中豪雨は昭和18年(1943年)以来の大洪水となり、春賀百町歩の田畑は濁流に飲まれ、春賀の一本杉も2メートルあまり水に浸かりました。

被災された方々に心からお見舞申し上げます。

水が引いた通勤道路のフェンスには流木やがれきが引つかかって、通勤の途中に心を痛めておりました。

日頃お世話になっている春賀の皆様のお役にたてればとの思いで、スタッフが道路の清掃奉仕を行いました。跡片付けをしている最中にも今回の水害の大きさを肌で感じ、大変な思いを知らされました。

被災された皆様には断水やライフラインの分断で不自由な生活が続きますが、みなで支えあってこの急場を乗り切りたいと思っています。

ありがたかった 給水車

大洲市を襲ったこのたびの大洪水は電気を除くライフラインがストップして、テレビも電話も止まり不自由な生活を強いられました。何よりも断水の長期化は深刻で炊事・洗濯はもとより風呂に入れない状態が続きました。当ホームでは12トンの大型貯水槽の水が無くなり、利用者50名の生活に支障をきたしました。



水道局の給水車

急遽駆け付けて下さった松山の水道局や、その外の水道局の給水車で急場を乗り切ることができました。
ご支援下さった皆様に感謝申し上げます。

和田上水路の復旧工事

昨年の台風18号で和田上水路が大量の土砂で埋まり、二次災害の恐れがあるため大洲市に通報して土砂を取り除いて頂きました。復旧工事は宮下事務所に実測調査を依頼して、地権者、区長、大洲市の立ち合いで、水路工事承認申請書に同意して頂き工事に着手しました。



地権者、11 区長、市当局の立ち合い



工事丈量写真



工事完成



工事費は実測調査費を含め120万円、うち9割は地元で負担せよとの事で已むを得ず社会福祉法人三善会の負担で6月末に工事は完成しました。

Welcom Baby

三善会は「えひめ子育て応援企業」に認定され、ウエルカムベビーを応援しています。



◀ 谷田乃菜ちゃん
(3女)
平成30年5月15日生

藤原由奈ちゃん ▶
(長女)
平成30年5月20日生



カーブミラー清掃20年

生活支援員 上本 麻優



みんなでカーブミラー清掃
洗剤を吹き付けたミラーにモップが伸びる。車イスのままモップを持ったり、職員の支えで立ち上って磨いたり。約30本のミラーはピカピカになり「きれいになった!」と充実した表情の利用者が映りました。

作業には交通安全協会の富永支部長も駆け付け、見守って下さいました。
春うららませようマナーと思いやり
私は初めての奉仕活動でしたが、地域の方とふれあいそしてご挨拶ができて良かったと思っています。

愛媛新聞とケーブルテレビさんが取材に来られ、おおきく報道されました。

毎年恒例の

カーブミラー清

掃を利用者有志

と職員が3班に

分かれて行いま

した。「大丈夫

夫?」「頑張れ

頑張れ!」五月

晴れの屋下がり

にぎやかな声が

響きます。

内子散策

利用者 植田 勝芳

ふゆこ 冬籠もりから、外出が楽しめる季節になりました。

介護タクシーで内子の方に出向きました。

さわ な 爽やかに鳥が鳴き合う山の春

きれい 綺麗に保存された昔の街並みを散策、竜王寺公園からの風景を見学しました。

いしだたみ 石畳の古民家は、石が畳のように敷き詰められ、小川には水車小屋が昔の情緒を醸し出していました。

今日はお天気も良く、うららかな小春の一日でした。



石畳の宿

6月2日 内子石畳散策

同行支援 後藤 正一

利用者の兵頭さんが内子石畳へ写真を撮りに行きたいと希望され、コスモスボランティアの新さんと3人で出掛けました。



石畳の水車小屋

水車小屋で写真を撮ったり散策を楽しまれました。

ひ は し 初夏の陽に映えて目に渗む庭若葉
「今日はお天気で良かった」と喜んでおられました。

「不在者投票」

サービスマン管理責任者

樋口 圭介

5月16日

大洲市長及び大洲市議会議員補欠選挙の不在者投票を大洲ホーム相談室にて執り行いました。

今回の投票には10名の利用者が参加され、自分の支持する候補者に1票を投じていました。



森川様立合いの不在者投票

外部立会人は森川純行様(大洲市白滝)をお迎えして公正に執り行いました。

5月13日 おい 甥の結婚式に参加して

利用者 坂口 雄二

甥の結婚式に参加しました。甥はとても優しく、一緒にマツダスタジアムまで野球観戦に行った仲です。

そんな甥が、この度結婚するという報告をしてくれて「結婚式に来てもらえないか？」と言ってくれたので、コスモボランティアを使って参加する計画を立てました。

結婚式当日には久々に会う親戚の人もいて懐かしく感じました。

挙式は厳かに、披露宴は華やかな雰囲気でもとても感動的でした。

末永く…お幸せに！

※コスモボランティアは大洲ホーム独自の有料ボランティア制度です。



おい 甥の結婚式

キャンペーン

有料ボランティア募集

大洲ホーム自治会 会長 井上 良一

買い物や映画鑑賞・日帰り遠足などのボランティア募集の広報活動で市内の高校を訪問しました。

先生は私達の呼び掛けに親切に対応して下さい、チラシを掲示して頂くことになりました。

ボランティアの
お願いに行きました。

有料ボランティア

交通費2千円＋食事代千円

お問い合わせ 大洲ホーム自治会「ひじかわ」

電話26-1216

4月29日 三恵ホーム 藤祭り

利用者 植田 勝芳

同行支援 清水 博美

三恵ホーム出身の2人が三恵ホーム地域交流藤祭りに出かけました。



三恵ホーム藤祭り

まず、大きく建て替わった建物が目に留まりましたが、大きな藤棚と出店が並んで多くの人がいる光景はなつかしく感じました。

施設職員の方に案内して頂き、入所時の知り合いを尋ねました。

藤の花昔なつかし友を見る

顔を見て喜んでくれる人もいました。当時お世話になった職員の方にも再会でき、とても楽しい一日となりました。

ポップサーカス

同行支援 玉田 寿幸

ポップサーカス愛媛公演の招待で、利用者さんと観覧させて頂きました。

空中ブランコやトランポリンのアクロバットショーから中国雑技団による軟体芸など、幅広い演目にはハラハラドキドキの連続で夢のようなひとときでした。



ポップサーカス愛媛公演

利用者さんは「おもしろかった！」「楽しかった！」と大感激でした。

5月
30日

お菓子作り

生活支援員 前田 香奈恵

日中活動のいっかん一環としてお菓子作りをしました。

今月はみかんゼリーと桃ゼリーに挑戦し、利用者さんにもお手伝いをして頂きました。



お菓子作り

みかんをま混ぜたり、桃をきざ刻んだり……「おいしくな一れ！」と楽しみながら作りました。

御八つには、みかんゼリーと桃ゼリーの好きな方を選んで頂き試食しました。

利用者さんは月に一度のお菓子作りを楽しみにされています。

第13回 愛媛県障がい者スポーツ大会に参加して

利用者 大澤 亮

同行支援 樋口 圭介

僕は5月27日（日）松山のニンジニアスタジアムで開催されたスポーツ大会にスラロームという種目で参加しました。

今年から2部（40歳以上の人のカテゴリー）での参加となり、県内中の速い人と競い合うことができることにワクワクしていました。

結果は…見事、1位！金メダルを獲ることができました。

タイムは去年より良くなかったのですが、「ダメかも…」と思っていましたが、首に金メダルをかけてもらった時に「やった！」と実感がわいたのと同時にホッとしました。

来年も金メダルを狙ってみたいです。さあ！また明日から練習だっ！



大洲ホームのチーム



スラロームで金メダル

※スラロームとは紅白のボールを決まった進行方向で通過しタイムを競う競技です。

※大洲ホームは今年、金メダル3つ、銅メダル1つを獲得しました。

笑顔体操

生活支援員 鎌田 梨江

ご利用者の機能維持のための運動療法として、笑顔体操を考案して月2回実施することになりました。

主な内容は旗ふり等のお遊び体操やレクリエーションゲームを取り入れて、身体を動かし笑顔になつてほしいとの思いを込めて、笑顔体操と名付けました。



旗ふり体操

回が進むにつれて参加者も増えています。
今後はアイデアを募つて楽しい運動療法に繋げていきたいと思っています。

日帰り遠足

利用者 大澤 亮

介護者と家族とボランティアと一緒にマテラの森（東温市）に行きました。愛媛F Cのバスでした。リフト車は僕と河野さんとボランティアさんと介護者が乗りました。ついてから全員で写真を撮りました。バーベキューをしました。ボランティアさんに焼いてもらい、焼きたてあつあつを食べました。ボランティアさんに食べさせてもらいました。いろいろな豚肉を食べました。あつあつでおいしかったです。利用者さんは食堂で食べました。メニューは全部マテラ豚でした。みんなで食べられたので、よかったと思いました。そのあと僕はボランティアさんと散策をしました。たのしかったです。大洲ホームに帰って来ました。ちょっと疲れました。でも楽しい一日でした。



「マテラの森」日帰り遠足

「わあー懐かしい!」「これ誰?」歓声飛び交い昔を思い出していました。



フィールドワークのチェックポイント

第3回 大洲ホーム交流会

生活支援マネージャー 須内由美子

春の運動会が発展的に解消され、頭と体を使った屋内フィールドワークを19家族・22名と職員が参加してゲームを楽しみました。今回のテーマは「大洲ホームの歴史を振り返ろう!」過去の様々な行事の写真パネルを施設のあちこちに配置して、チェックポイントをチームごとに回りながら問題を解いていきました。

第24回 かまぼこ板の絵展

生活支援員 山本 愛美

今年はなにを作ろうか?バラ・犬・パンダ・富士山など6つの案が出ましたが「親子パンダ」の意見が多かったので「パンダファミリー」を作ることになりました。

50枚のかまぼこ板を張り合わせ（最大100枚）3頭の親子を羊毛フェルトを使って描きました。



「親子パンダ」に決定

絵は羊毛フェルトを使用することで、パンダのフワフワ感を出すことができました。



テーマ「パンダファミリー」

3頭の親子パンダが仲良く寄りそっている様子がうまく表現できました。

今年の応募総数は9千点あまりだそうで、7/15~12/2まで展示されます。

スポーツ教室

生活支援マネージャー 須内由美子

大洲ホームでは、毎日様々な日中活動を利用者さんの障害度に合わせて取り入れています。6月からは新たにスポーツ教室も始めました。10年以上



スポーツ教室

障害者の方々とスポーツを通して関わってこられた西田先生を招いて、まずは手をグーパーグーパーして指の運動をします。

その後数人ずつのグループに分かれて、DISCONという赤と青のディスク(円盤)を投げて点数を競いあいました。チームで競うと皆盛り上がります。同じディスクでも手で投げる人、足で蹴る人がいます。

これからも一人一人の利用者が楽しめる日中活動を取り入れていきたいと思っています。

自治会総会

会長 井上良一

自治会総会を開催しました。事業報告・決算報告に続いて役員改選がありました。

新会長 井上良一

30年度事業計画

- 日帰り遠足
(5月20日・9月16日)
- ショッピング(6～10月)
- 日用品販売
(毎月第4日曜日)
- バーベキュー
(7月15日・11月18日)



自治会総会

利用者作品集

大洲ホーム文芸

清水先生の俳句教室は毎月1回開催されます。今回の作品は、春から初夏にかけての作品を掲載しました。



清水先生の俳句教室

春眠や開ける瞼も虚ろかな

植田勝芳

ひとすじの光さしこむ梅雨あがり

島崎公代

ばたん咲く手をかけ育て母思う

寺田聖子

薫風に押され進みし車椅子

平高浩二

影ふたつたそがれときの千枚田

高田栄作

雨蛙天気を知らず神様だ

山本松義

鯉のぼり天に届けば龍になる

徳山聡

柏餅口にほうばるまるやかさ

山本松義

デパ地下のちまきをわける観覧車

高田栄作

ふらふらと小川覗きし夏の蝶

植田勝芳

4月
15日

第27回 家族会総会

生活支援マネージャー 須内由美子

大洲ホームのオープンと同時に設立された家族会は、今年27回目の総会を迎えました。

記

・役員選出

会長 大塚末男様

・30年度事業計画

車椅子清掃（4月25日）

ミニ運動会（6月17日）

網戸・窓ガラス清掃（7月15日）

春賀の里祭（10月21日）

クリスマス会（12月16日）

家族会は毎月第3日曜日を「家族の日」として、利用者・家族・職員との絆を深めています。



第27回家族会総会

4月
30日

第3者苦情処理委員会

委員会

サービス管理責任者 樋口圭介

第3者苦情処理委員会を大洲ホームで開催しました。この委員会は、社会福祉法人三善会の8事業所の情報を第3者に公開し、より良いサービスの向上を目指すために年2回開催しています。

第3者委員

船津 治様（東中学校長）

渡辺則文様（旧三善民生委員）



第3者苦情処理委員会

外部委員の任期は2年で、今年度から船津委員をお迎えして開催しました。

6月
1日

ブランケットさんのミニコンサート

生活支援員 坂田実千代

コーラスグループ「ブランケット」の二人が来園され、素晴らしい歌声とピアノ演奏を聴かせて頂きました。

ボーカル 池田加志子様

ピアノ 西山 千春様

童謡、時代劇「銭形平次」の歌、フォークソング等、利用者さんも手拍子されたり口ずさんだりされました。また、大洲の歌「一〇〇年後僕は・・・大洲より」を歌われてた時、色々な思いを巡らせ聴き入っておられたのではないのでしょうか。



ブランケット公演

五月晴れのもと、美しい歌声を届けて下さいました。利用者さんも楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

卒業生講話

生活支援員 佐野 華 織

母校の帝京第五高校からの要請で6名の卒業生が呼ばれ、総合学科1年生50名を対象に体験講話を行いました。

介護職や自衛隊員など、各分野から駆け付けた卒業生が仕事の内容や魅力について話しました。



佐野さんの卒業生講話

私は人前で話をするのは初体験でしたが、大洲ホームの魅力や資格要件、職員の待遇の説明をしました。

私の講話が進路指導やインターシップにつながり、将来の福祉を支える人になつてもらえればと願っています。

かく たん きゅう いん

喀痰吸引等研修

生活支援員 大 下 洋 子

昨年の7月から11月まで愛媛県長寿介護課による喀痰吸引等の研修があり、50時間の講義と筆記試験を終え、松山にあるかなさんどうでの実地研修を行いました。

かなさんどうでは、初めてお会いする御利用者の方で、

常時吸引が必要な方に実際に吸引や経管栄養をさせて頂きました。利用者の方の状態を観察し、看護師に報告し記録を行いました。



それぞれ20回行うことで自信もつきました。

大洲ホームの有資格者は私を含め5人となりました。今後現場で、活かしていきたいと思います。

クリーン活動

～大洲ホームにて～

東中生 岡 本 匠

利用者みなさんと、ちょっとした会話などをしながらの掃除でした。コミュニケーションを上手くとれて、大洲ホームをきれいにできたので自分は満足です。目立たない所の方が汚れが多かったので、終わった後の達成感は大きかったです。ただ掃除をするだけではなく、コミュニケーションを取りながら掃除をするのは大変でしたが、協力してキレイにしていけると感じがとても心に残っています。またいつでも掃除をしに行きたいと思いました。

暑い中での活動でしたが、僕達東中生にスタッフの皆さんが気づかって下さりとても感謝しています。ありがとうございました。



大洲ホーム中庭の清掃活動

6月
29日

合同企業説明会

生活支援員 清水博美



写真やパネルで説明しました。

大洲市・内子町合同の企業説明会がリジエール大洲で開催され、平成31、32年卒業予定の高校生・大学生・専門学校・既卒者が一堂に会して48企業の担当者から企業説明を受けました。



合同企業説明会会場

今回はパネルや写真で三善会グループ7事業の日々の暮らしや、福祉の仕事の内容を説明しました。

学生さんからは、資格要件や福祉機器の扱いに興味を持って頂き熱心に説明を聞いて頂きました。

私達はより多くの学生さんが福祉に関心・興味を持って頂き、魅力のある職場作りに参加して下さいことを願っています。

親睦会総会

会長 城本直也

平成30年度の三善会グループの職員親睦会総会と新入職員の歓迎会を行いました。会員総数は88名となり、うち62名が出席しました。新人職員の出し物では、ダンシングヒーローのダンスを披露し、大いに盛り上がりしました。

記

①29年度決算報告

②役員改選

新会長 昨年に引き続き

城本直也

③30年度事業計画

7月・親睦会パーティー
12月・忘年会



親睦会総会

リフレッシュ休暇

職員 玉田寿幸

勤続15年のリフレッシュ休暇を利用して、お伊勢参りと和歌山県の高野山・紀州徳川家の居城 和歌山城へ車で遠出をしました。



和歌山城

以前にも毛利家の広島城や世界遺産の姫路城を見物しましたが、古寺仏閣やお城めぐりは私の趣味で、このたびもおだやかな環境の中でゆっくりとリフレッシュ休暇を過ごさせて頂きました。明日からまた頑張ろう！

新職員紹介



ケアマネージャー
松本 久栄
頑張っていきたいと思
います。
よろしくお願いします。

社会福祉法人 三善会 会計報告



榊田・矢野監事の法人監査

榊田・矢野両監事の法人監査を経て、113回理事会並びに52回評議員で承認されましたので掲載します。

なお、事業計画書等につきましては平成30年10月31日迄の平日(9～17時)に閲覧できますので窓口までお申し出下さい。

平成29年度 資金収支計算書

(単位：円)

勘定科目		金額
事業活動による収支	事業活動収入計	553,064,095
	事業活動支出計	488,040,404
	事業活動資金収支差額	65,023,691
施設整備等による収支	施設整備等収入計	73,952
	施設整備等支出計	4,086,569
	施設整備等資金収支差額	△4,012,617
その他の活動による収支	その他の活動収入計	820,886
	その他の活動支出計	11,156,964
	その他の活動資金収支差額	△10,336,078
当期資金収支差額合計		50,674,996
前期末支払資金残高		1,143,023,978
当期末支払資金残高		1,193,698,974

平成29年度 事業活動計算書

(単位：円)

勘定科目		金額
サービス活動増減の部	サービス活動収益計	546,200,441
	サービス活動費用計	509,664,346
	サービス活動増減差額	36,536,095
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	8,157,068
	サービス活動外費用計	674,656
	サービス活動外増減差額	7,482,412
特別増減の部	特別収益計	0
	特別費用計	8,160,077
	特別増減差額	△8,160,077
当期活動増減差額		35,858,430
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	1,373,079,839
	当期末繰越活動増減差額	1,408,938,269
	次期繰越活動増減差額	1,408,938,269

平成29年度 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	1,218,264,404	流動負債	41,178,430
固定資産	522,673,164	固定負債	24,268,344
		負債の部合計	65,446,774
		純資産の部	
		基本金	97,456,000
		国庫補助金等特別積立金	134,096,525
		その他の積立金	35,000,000
		次期繰越活動増減差額	1,408,938,269
		純資産の部合計	1,675,490,794
資産の部合計	1,740,937,568	負債及び純資産の部合計	1,740,937,568

在宅介護支援センター 春賀便り

7月豪雨を振り返って

所長 大西 三枝



7月7日の訪問調整をしていくうちに、今回の豪雨災害の拡がり、大きさが

見えてきました。

高齢者宅へ訪問するにも道路が浸水、山道も土砂崩れ等で訪問できない先がほとんどでした。山越えをすれば行けるかと高台から見た市内の様相は想像を絶するものでした。

地域の区長さんの避難の呼び掛けや地域住民の炊き出しも素早く行われ、ボートで運んでおられる地域もありました。

「災害は人事ではない」とこの現実を今、身にしみて感じています。豪雨のメカニズム等の検証が行われていますが、地域の方達が実践した避難の手助けの大切さを検証していくべきだと思います。私達、介護事業所も協力していきたいと思っています。

7月1日 そうめん流しに参加して

多田地区 矢野千代

宇和の観音水に出かけました。昼前だったこともあり、待つことなくスムーズに席に着くことができました。食べ始めると、「素麺はよく食べるけど、外で食べるとなんでこんなに美味しいんだろう。」の声。この言葉通り、清流の水音を背に、仲間と語り合いながら食べる素麺の美味しかったこと。流す人の慌てる様子が目に浮かぶくらい、流れてくる素麺が次々とみんなの口の中に入っていました。さらにアマゴの塩焼きを平らげる人も。暑さも忘れお腹一杯、おしゃべり一杯の楽しい時間を過ごすことができました。

スタッフの皆様に感謝です。



観音水のそうめん流し

4月27日 第1回 介護者の会

ケアマネージャー 中岡越子

第1回大洲市介護者の会（西地区）がグループホーム春の風で開催されました。

当会は市内のケアマネージャーが主となり、介護者が抱えている悩み事を皆で共有し、情報交換を行うことで気分転換や負担軽減につなげたいとの思いで始めた取り組みです。



第1回介護者の会

今年度から市内3ヶ所で開催することになり、西地区で9名が参加され笑いを交えた意見交換になりました。これを弾みに次回は7月開催を予定しています。

グループホームはるか便り

7月7日
災害に直面して

所長 西本恵子

床上浸水を想定して大洲ホームに避難していた翌日、大洪水となり、道路が水没して通勤不能となりました。

職員の中には水害にあわれた人もいましたが、職場優先で駆け付けてくれました。こころ一番と言う時の皆の動きに誇りを感じました。



大洲ホームへの避難訓練

で被害にあわれた方々も健康に気を付けられて、一日も早い復旧を心からお祈りします。

断水も長期化しました。知恵の出し合いで急場を乗り切りました。地域の励みやご支援もたくさん頂きました。このたびの災害

6月16日 新谷しょうぶ園散策

介護員 宗金清一

梅雨の合間に利用者有志と新谷しょうぶ園に出掛けました。

新谷菖蒲園は2,000平米の敷地に200種、800株の花菖蒲が見られます。

「大洲美人」とか「臥龍の昔」など地元になんで名付けられた品種があります。

利用者さんは

車イスで園内を散策したり、ゆったりと泳いでいる鯉を見たり・・・のどかなひとときを過ごされました。



新谷しょうぶ園

利用者作品展

介護員 宗金清一

グループホームの掲示板には、利用者さんが製作した塗り絵やちぎり絵が展示されています。作品は利用者さんが趣味で描かれたあさがおの花や季節の花です。

ご家族の方に作品をお見せすると大変喜ばれて家に持って帰られます。

最近は全国まぼこ板の絵展

にも出品されるようになりました。地域の皆様もぜひ見に来て下さればと思っています。



利用者さんの作品展

課外授業

介護員 好崎貴秀

ふるさと学習一日体験で2名の東中学生が来られました。

初めてのことばかりで、とても緊張している様子でしたが、笑顔を絶やさず、利用者の方とコミュニケーションをとる姿がとても印象的でした。



東中生の一日体験学習

また、積極的に質問をしてくるなど福祉に対して興味をもっている様子で、とても嬉しく感じました。

最後に生徒さんによる、出し物がありました。利用者みなさんとても喜ばれ、グループホームはるかにとってとても楽しい一日となりました。

サービスセンター 春賀便り

5月
10日

歓迎ふれあい劇団

介護員 後藤 まゆみ

ふれあい劇団（代表 井上和子）の慰問を歓迎します。色とりどりの衣装で、歌や踊りが披露され、利用者さんはおよろこびでした。

芸達者な井上座長の旅姿は堂に入っていて圧巻でした。プログラム



ふれあい劇団の慰問

の最後には職員3名が「七福神」に飛び入り参加して盛り上がりました。



井上座長の熱演

劇団エンゼル

介護員 石 山 愛

人気の大洲アーティストグループ エンゼル（代表 長岡正太郎）

の慰問があり、利用者の皆さんはステキな時間を過ごされました。

ショーは大正琴

の演奏から始まり、

次々と趣向をこらした出し物を披露して下さいました。

ハイライトは何といっても1人2役の歌謡ショーで職員も一緒になって笑って踊って楽しみました。

長岡座長のモットーは「皆さんに楽しんでもらい自分も精一杯楽しむ」ことだそうです。



大正琴の皆さん



長岡さんの歌謡ショー

6月
8日

利用者さん 参加型勉強会

所長 上満佐智子

食中毒をテーマに利用者さん参加型の勉強を行いました。

講師は高月看護師が賞

味期限・消費期限をわ

かりやすく説明しました。

利用者さんと一緒に

学習することで「食」の

大切さを学びました。

私は利用者の皆さんが元

気で楽しく過ごして頂けるように応援して参ります。



食中毒のお話



勉強会

7月
5日

一日福祉体験学習お礼

東中3年 三瀬惣一朗

梅雨明けが待ち遠しいこの頃ですが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。先日福祉体験学習では、お忙しい中私達のために丁寧にご指導いただきありがとうございました。

私は、今回の福祉体験学習を通して準備していたゲームを喜んでもらえたり、会話をすることで笑顔になつてもらったりして、自分たちにもできることがあり手伝うことができるんだと強く感じる事ができました。

今回の福祉体験学習で学んだことや得た経験を、今後は地域のお年寄りとの交流や祖父母の介助、将来は父母を介助する時などに生かしていきたいと思えます。

このたびは本当にありがとうございました。



東中生の一日福祉体験学習

グループホーム 春の風便り

豪雨災害報告

所長 徳森利弘

このたびの豪雨災害で被災された方々にお見舞い申し上げます。

私共では豪雨による浸水は免れましたが、7月8日から断水となり入浴などの日常生活が一変して、ご利用者様に不自由な生活を強いることになりました。

給水車の支援



生活用水 ▶



何よりも水の確保に苦慮しておりましたが、ご利用者様のご家族や各企業の皆様からペットボトルの差入れや給水車のご支援で急場を凌ぐことができました。

ご支援下さった皆様のご厚情に厚くお礼を申し上げます。

あじさいドライブ

介護員 中岡正志

大洲^{とよしげ}豊茂のあじさいを利用者さんと見に行きました。道中、車窓に写る^{はす}肱川の景色を見て会話が弾みました。

大和^{やまと}の坂道^{のぼ}を登ると、左右^{みちぞ}の道添いにあじさいが見えてきました。「凄くキレイ！」と歓声^{すこ}があがりました。

今日はお天気も良くて頂上では記念の写真を撮ったり、地元の方とのお^{あいさつ}挨拶もできて良かったです。



豊茂あじさいドライブ

米津サロン来訪

所長 徳森利弘

米津サロンの方が施設見学に来所されました。「とても明るくて、きれい」「私らもここにいられてもうたらええの」「どれくらいお金はかかるんじやろか」など次々と質問され、他人ごとではなく自分自身の今後のこととして真剣に考えておられる様でした。

地域交流室は自由に他目的に利用して頂いています。

ちょっとした会合、お茶会などにもご利用をお待ちしています。



米津サロンの皆さん

櫛生しょうぶ園

所長 徳森利弘

「菖蒲^{しょうぶ}が見頃になったー」と地元の方より情報を頂き櫛生しょうぶ園にお出かけしました。

櫛生しょうぶ園は1万本の花が咲き、県内外から大勢の方が見物に來られます。



櫛生しょうぶ園

「わあ、きれいに咲いとるー」「ちようど満開、いい時に来たー」と皆さん喜ばれました。

菖蒲園むらさきありて
黄の目立つ

リレー随想

家族の力・人の力

デイサービスセンター春賀 石山

愛

私の実家は先日
の肱川氾濫で1階
部分が浸水しまし
た。私の自宅は被
害も少なく、物資
を買い込み夜には
迂回路から実家に
帰りました。真っ
暗の中2階に避難していた両親や、兄家族
の無事を確認しほっとしました。

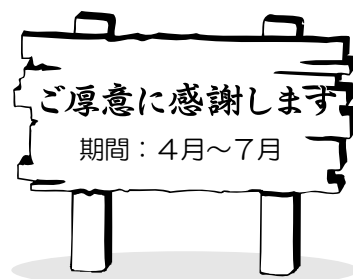


浸水した柚木商店街

両親の私物や家具はボロボロ。会社の機
械も水没。どこから手を付けていいのか咄
然としましたが、旦那家族や県外に住む妹
たち、その友達までも駆けつけてくれ沢山の
物資や援護で家はなんとか落ち着きました。
作業は大変でしたが近所の方、知らない
人までも声を掛けあって協力しました。職
場も自宅も断水が続いています。まだまだ
不便な事ばかりですが、物資のある所、水
のある所の人が助け合っています。

今回大きな災害にあい家族の力・近所の
人の力をすごく感じました。人の力に本当
に感謝しています。まだまだ先は見えませ
んが、被災された方々、一緒に頑張つて乗
り越えましょう！そんな力が人にはあると
思います。

感謝！



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|-----------------|---------------|----------------|---------------|-----------------|--------------------|---------------|---------------|-----------------|---------------|---------------------|----------------|----------------|---------------------|-------------------|------------------|-------------------------|---------------|---------------|----------------|--------------|
| ● 井戸郁子様 (春賀) | ● 植田雄祐様 (三瓶町) | ● 島谷芳房様 (松前町) | ● 佐野満寛様 (八多喜町) | ● 大下一男様 (平野町) | ● 谷岡都治江様 (春賀) | ● 明関勇樹様 (松山市) | ● 山本純江様 (松前町) | ● 大塚末男様 (伊予市) | ● 薬師神忠男様 (八幡浜市) | ● 植田雄祐様 (三瓶町) | ● 坂口正三様 (保内町) | ● 角石高春様 (八幡浜市) | ● 矢野秀子様 (松前町) | ● 門田春子様 (松前町) | ● 元村典子様 (松山市) | ● 久留米市水道局様 (福岡県) | ● 松山市公営企業局様 (松山市) | | | | |
| ● 四国中央公営企業局様 (四国中央市) | ● 明治安田生命様 (大洲市) | ● 伊予銀行様 (大洲市) | ● 日本生命様 (大洲市) | ● 野村証券様 (松山市) | ● O G 技研様 (高松市) | ● お好み鉄板すみれ様 (椿参道店) | ● 大和酸素様 (松山市) | ● 日本食研様 (今治市) | ● よんやく様 (大洲市) | ● 日本光電様 (松山市) | ● ジブラルタ生命保険様 (八幡浜市) | ● 柿見時計店様 (大洲市) | ● 立正佼成会様 (大洲市) | ● 河原医療福祉専門学校様 (松山市) | ● H O O K 様 (松山市) | ● マルハフーズ様 (八幡浜市) | ● リブドウコーポレーション様 (四国中央市) | ● ロジック様 (大洲市) | ● 丸一鮮魚様 (松山市) | ● 瀬戸療護園様 (坂出市) | ● 愛隣館様 (熊本市) |

【順不同】

編集後記

このたびの集中豪雨は
甚大な被害をもたらしま
した。被災された皆様に
心からお見舞い申し上げ
ます。

本号は5月から7月に
かけての三善会グループ
の日々の暮らしの一端を
切り取って編集しました。
今回も多くの方々にご
投稿を頂き発刊すること
ができました。ご協力に
感謝します。

ひと言...